

Hm²助成支援団体のご紹介

NPO法人日本タッチ・コミュニケーション協会

理事長 ^{う じ き と し こ} 宇治木 敏子さん

全ての人を対象に、とりわけ将来を担う子どもの心と体の健康増進を目的に、平成15年に発足した「日本タッチ・コミュニケーション協会」。タッチ・コミュニケーション®とは、心で人と人が繋がるふれあい術のこと。▲ベビーマッサージの様子
同会は平成12年から研究を始め、日本で初めてベビーマッサージの母子へのストレス軽減効果を産婦人科医らと共に学会で発表しました。これまでタッチ・コミュニケーションに参加した親子は延べ3万組。言葉にできない赤ちゃんの気持ちをくみ取るベビークウンセリングを、スキンシップなどを通して実践し伝えてきました。
主な活動は月2回、定期的にエソール広島（おりづるタワー）で開催されるセミプライベートレッスン。ベビーマッサージで触れ合うことで、子どもは心も体もストレスに強くなり、母親はストレス軽減効果が期待できます。また、子どもや子どもを取り巻く地域社会のレジリエンス（逆境力）を上げる取り組みにも力をいれており、著名な発達心理学者など専門家を招いて月1回の講演会も開催しています。心の折れにくい次世代を担う子どもの育成には、大人も生涯学ぶことが重要との思いから、全世代の人を対象に活動。人は何歳になってもスキンシップなどの肯定的な交流により精神の安定が得られるそうです。



スキンシップで親子が心豊かになりジェネリックスキル（協調的問題解決能力など）が高まる

「コミュニケーション能力の基盤は主に乳幼児期に育まれます。この時期にしっかりとスキンシップを図ることで自己肯定感の高い、心の折れにくい子どもが育っていきます。これは人の成長において最も重要なことだと思っています。ですから知育に偏り過ぎない子育てを。大切なのは『子どもの心』の発達段階に沿ったコミュニケーションです」と、理事長の宇治木敏子さん。
「親は、つい子どもの知力や体力などの目に見える能力に一喜一憂しがちですが、子どもの心の声に耳を傾け、心のふれあいを意識することで、心が豊かに育ちます。それが、これからの人に求められる能力『ジェネリックスキル』、つまり発想力、コミュニケーション力、そしてやる気にも繋がると思います。今後も、乳幼児期からの親子の関わりの重要性をあらゆる場面で伝えていきたい」と、意欲的に話してくれた宇治木さん。
AIの普及や、ますます進むグローバル化など、これまでの日常とは違った時代に、大切なものは何か。コミュニケーション能力などジェネリックスキルの高い人間力が求められています。それは言葉を必要とせず、誰にでも出来るスキンシップから生み出され養われていくと感じました。

堤の会

代表 ^{わ き だ ま さ あ き} 脇田 正昭さん

広島市安佐南区伴東の松宗地区の住民が、昔から残る堤（ため池）の整備を目的に、平成26年に設立しました。「昭和16年に完成した堤は、当時大干ばつで稲作が出来なくなった住民たちが、この地区を流れる松宗川の上流に造成したものです。その後、平成11年の6.29豪雨災害の際、他の地区のため池で亡くなった人が出たため、安全を考慮して水を抜き、しばらく足を踏み入れることはありませんでした。しかし、防災の観点からこのまま放置する訳にはいかず、地域住民の手を借りて整備するために会を発足させました」と語るのは代表の脇田正昭さん。現在は、およそ15人が参加しており、堤の整備だけにとどまらず、自然に親しむ交流の場としても広がりをみせています。

自然に親しみ、憩いの場所として地域住民の交流も盛んに

堤の土手に桜の木を植え、毎年春に綺麗に咲くようになった平成31年からは「花見の会」を始めました。現在整備は、土手から内部への草や雑木刈りを行うまで進みました。また、堤からでた水が流れ込む松宗川では、夏にホタルが見られます。



子どもたちと、ホタルを観察したり、エサになるカワニナを採集し松宗川に撒く取り組みもしています。一時は、ホタルの数が増えましたが、近年の大雨や土砂災害などで、少なくなっています。さらに、堤の整備を進める中で、そこに至る地域の象徴ともいえる標高483.3mの「火やま山」の登山道の整備にも取り組んでいます。また今年は新たな取り組みとして、松宗の堤のピオトープづくりにもチャレンジ。「bio（命）」「topos（場所）」を語源とする生物群集の生息空間を作る活動は、そこに生息する多様な自然の動物や植物を復活させることが目的です。それにはまず、堤の底に生物が生息するための浅い池や小川を作ることから着手。これから時間をかけて、少しずつこのピオトープを広げていく予定です。
「メンバーは、昔からこの地域に住む人たちを中心に、他の地域の人にも広がっており、最近では地元の中学生も参加してくれています。この地域の自然の良さを知ってもらい、自然に親しみ、憩える場所、地域住民の絆が繋がる場所になってほしいと思っています。もっと多くの住民に参加してもらえようになれば良いですね」と脇田さんは、今後について語ってくれました。



▲堤の整備に参加した皆さん（令和2年6月）

Romui

代表 ^{め ん だ よ う こ} 免田 洋子さん

平成15年に廃線となったJR可部線の、可部～三段峡間にある安芸飯室駅。その後10年以上放置されていましたが、平成26年に旧駅舎と廃線跡（旧安芸飯室駅広場）を▲現在の旧安芸飯室駅舎
利用した、飯室地区住民の福祉活動と各種団体の情報発信をする活動がスタート。その中心を担っているのが、およそ15人のメンバーで構成された「Romui」です。
「土曜・日曜、限定のカフェ、年2回のフリーマーケット&音楽イベント、春と秋には、フレンチのシェフを招いてフランス料理を楽しむなどのイベントも開催して、年を重ねるごとに、多くの人たちに来ていただけるようになりました」と代表の免田洋子さん。敷地内には、輪投げや竹馬といった昔の遊び道具も置いており、子どもはもちろん、大人も童心に帰って遊べる環境づくりもしています。
廃線に残された旧駅舎を再生し、人の集まる場所に
築80年以上経った旧駅舎を活用した「みんなで出よう発表会」は地域のコミュニティ振興策の中でも力を入れているものの



▲現在の旧安芸飯室駅舎

ひとつです。地域の高齢者が演奏するハーモニカのメロディに合わせて、その人の孫が歌を唄うなど、地域に密着したイベントに成長するのではと大きな期待を寄せています。
もともと音楽イベントの際は、音響システムはレンタル、操作するスタッフも手配していました。それを自前の音響システムで操作することができれば、自分たちが思い描くイベントを自由に開催することができると思い、独自運営を始めました。
免田さんは、「廃線に残された旧駅舎としての価値は高く、ここ数年はテレビ、雑誌等にも取り上げられて、多くの鉄道ファンの人々が来られています。それに伴ってこの場所の魅力は高まり、人も集まっているけど、長時間滞在するにはまだまだ発展途上です。今後は、どうやってその点を解消し、ゆったりと充実した時間を過ごしてもらえる場所にできるかが課題です」と将来に向けた夢を語ってくれました。



▲「みんなで出よう発表会」の様子（令和元年）

公益信託広島市
まちづくり活動支援基金
ひと・まち広島
未来づくりファンド
Hm²

（公財）広島市文化財団では、市民の皆さんの自主的なまちづくり活動を支援し、市民、企業、行政の協働によるまちづくりを推進するための仕組みづくりとして、公益信託による基金「ひと・まち広島未来づくりファンドHm²（ふむふむ）」を設けています。
この基金は、心豊かでいきいきとした市民社会づくりを目指すため、市民の皆さんの自主的なまちづくり活動に対する助成事業を行っており、助成先は、学識経験者などで構成する運営委員会が公開審査し、決定します。
これまでの助成団体や助成額等については、（公財）広島市文化財団ひと・まちネットワーク部のホームページでご覧いただけます。
また、基金では多くの皆様からの寄付をお願いしています。

HP <http://www.cf.city.hiroshima.jp/hitomachi/>

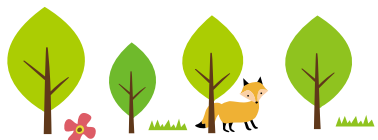
寄付のお願い

ひと・まち広島未来づくりファンドHm²（ふむふむ）は、市民・企業・行政等が力を合わせて、市民のまちづくり活動を長期にわたり支えていくために設けられた基金です。私たちの住む広島のまちをよりよくしていくために、できるだけ多くの皆さまからの寄付をお願いします。

振込先 広島銀行広島市役所支店／別段預金 No.3000017
口座名義 公益信託広島市まちづくり活動支援基金寄付金受入口
専用の振込用紙をご使用いただければ、手数料はかかりません（ただし、広島銀行の窓口からの振込に限ります）。広島銀行の振込用紙を使用、または他の金融機関からの振込の場合、手数料は自己負担となります。
※この公益信託への寄付に対して税の減免はございません。
※頂戴したご寄付は、毎月末日締めにて集計し、翌月の5日（休日の場合は翌営業日）に基金へ寄付させていただきます。



基金の愛称「Hm²（ふむふむ）」とは…【ひと（Hito） まち（Machi） 広島（Hiroshima） 未来づくり（Miraizukuri） ファンド】の略で、頭文字（HMHM）をとって「ふむふむ」と読みます。【ひと】と【まち】をつなぎ、【広島】の【未来】を創造するファンドで、みんなが「ふむふむ」と納得しながら共感が広がっていくまちづくりをイメージしています。



情報の森



催しの変更などに関するお知らせ

新型コロナウイルス感染症対策のため、今後、掲載している催しなどの開催状況（内容・定員など）が変更や中止になる場合があります。詳しい開催状況は、主催者ホームページをご確認いただくか、主催者までお問い合わせください。

イベント

広島市ピースアートプログラム アート・ルネッサンス 2021

様々な個性や才能が集まった障がいのある方のアート作品展。今年はオンラインギャラリーにて大公開します！どうぞ、ご覧ください！

日にち 令和3年2月1日（月）～2月28日（日）

オンラインギャラリー

認定 NPO 法人コミュニティリーダー ひゅーるぼん HP 内の「アート・ルネッサンス特設ページ」にて公開

※今回は新型コロナウイルス感染拡大予防のため、会場での展示は行いません。

問合せ 認定 NPO 法人コミュニティリーダー ひゅーるぼん

☎ 082-831-6888

URL <https://www.hullpong.jp/>



▲「鳥の楽園」繁光 涼（昨年度入選作品）

ひと・まち広島未来づくりファンド Hmf 中間活動報告ロビー展

広島のみちづくり、市民社会づくり活動団体を支援する Hmf（ふむふむ）。助成を受けた14の団体が、半年間の活動をロビー展示でご報告します。

新型コロナウイルス感染拡大防止の

ため活動の制限や工夫を迫られた今年、どのように活動を進めてきたのでしょうか。さまざまな活動の成果とヒントをどうぞご覧ください！

日にち 12月2日（水）～12月13日（日）

場所 合人社ウェンディひと・まちプラザ（広島市中区袋町6-36）南棟1階ロビー

問合せ （公財）広島市文化財団ひと・まちネットワーク部 管理課 事業係

☎ 082-541-5335

URL <http://www.cf.city.hiroshima.jp/hitomachi/>

三滝少年自然の家からのお知らせ

①第3回親子で星空観察&夜景を楽しもう in 三滝

親子で同じ星空や夜景を眺めることにより、親子の絆を深めます。

日にち 令和3年1月16日（土）

午後6時半～8時半

内容 冬の星座観察（初心者向け）

参加費 一人50円（保険代、資料代）

対象 小学生以上の子どもと保護者20人程度※応募多数の場合は抽選

申込方法 ①事業名②郵便番号、住所③電話番号④参加者全員の氏名（ふりがな）、性別、年齢（子どもは学年）を記載した用紙と、84円切手を貼った返信用封筒（長形3号に宛名を記入したもの）を同封して、下記申込「第3回親子で星空観察&夜景を楽しもう in 三滝」係へ送付してください。

申込期限 令和2年12月1日（火）～12月15日（火）※必着



②第2回三滝自然ファミリーランド

野鳥、植物、星空など三滝にある自然の魅力を活動に活かし、野外での遊びなど通して自然に親しむとともに、普段味わえない体験を通して他の家族との交流や、個々の家族の絆を深めます。

日にち 令和3年2月13日（土）～14日（日）1泊2日

内容 星空観察など

参加費 一人2,000円（食費、保険料等）

対象 年長児相当以上の子どもとその保護者8家族程度※応募多数の場合は抽選

申込方法 ①事業名②郵便番号、住所③電話番号④参加者全員の氏名（ふりがな）、性別、年齢（子どもは学年）を記載した用紙と、84円切手を貼った返信用封筒（長形3号に宛名を記入したもの）を同封して、下記申込「第2回三滝自然ファミリーランド」係へ送付してください。

申込期間 令和3年1月1日（金）～1月15日（金）※必着



③三滝自然ワンダーランド

野鳥、植物、星空など三滝の持つ自然の魅力を活動に活かし、日頃なかなか体験できないような自然体験活動を行います。

日にち 令和3年3月6日（土）～7日（日）1泊2日

参加費 一人2,000円（食費、保険料等）

対象 小学校4～6年生42人

※応募多数の場合は抽選

申込方法 ①事業名②郵便番号・住所③電話番号④氏名（ふりがな）・性別⑤年齢・学校名・学年⑥保護者名を記載した用紙と、84円切手を貼った返信用封筒（長形3号に宛名を記入したもの）を同封して、下記申込「三滝自然ワンダーランド」係へ送付してください。※複数人で同時に申し込まれる場合でも申込人数分の返信用封筒をご準備ください。

申込期間 令和3年1月1日（金）～1月25日（月）※必着

①～③共通事項

開催場所・申込・問合せ 広島市三滝少年自然の家（〒733-0802 西区三滝本町一丁目73-20）

☎ 082-238-6301

URL <http://www.cf.city.hiroshima.jp/mitaki-c/>

※事業の内容、定員については変更する可能性があります。

広島プロミシングコンサート2020

今年6月に開催した「第41回広島市新人演奏会」で優秀演奏者に選ばれた3名と広島交響楽団の共演によるコンサート。花開きつつある広島の若い才能と広島交響楽団の演奏を、お手頃価格で同時に楽しむことができる豪華なコンサートです。

出演者 岡崎 清香 ピアノ（エリザベト音楽大学出身）“ショパン：ピアノ協奏曲第2番へ短調 Op.21”

小林 佑太郎 トランペット（東京音楽大学出身）“トマジ：トランペット協奏曲”
木村 瑠菜 ヴァイオリン（東京藝術大学出身）“ブラームス：ヴァイオリン協奏曲ニ長調 Op.77”

指揮者 鈴木 織衛

管弦楽 広島交響楽団

日時 12月3日（木）午後6時半（開場：午後6時）

場所 JMSアステールプラザ大ホール（広島市中区加古町4-17）

入場料 一般：1,800円（当日2,100円）
小・中・高校生：1,200円（当日1,400円）

前売券発売所 エディオン広島本店、福屋広島駅前店、中国新聞社読者広報部、中国新聞販売所（取り寄せ）、チケットぴあ（Pコード：187-600）、ローソンチケット（Lコード：61895）、JMSアステールプラザ、各区民文化センター

問合せ 広島市文化財団事業課

☎ 082-244-0750 ☎ 082-245-0246

URL <http://www.cf.city.hiroshima.jp/bunka/>

主催 （公財）広島市文化財団、中国新聞社



▲昨年度のコンサートの様子

助成

（公財）マツダ財団からのお知らせ

①第37回（2021年度）青少年を育む市民活動支援募集！

マツダ財団では、次代を担う青少年が、いろいろなことに興味を持ち、体験を通して多くの感動を得ることで、希望をもって成長して欲しいと願っています。Withコロナの時代に対応した新たな社会を一緒に作っていきましょう。

対象となる活動 青少年健全育成のための、民間の非営利活動。

特に、青少年の参画度の高い活動、創意工夫を育てる活動、地域での様々なささあい活動、学校と地域が連携する活動、次世代のリーダーを育てる活動等を期待しております。

●ボランティア育成

●若者の居場所づくり

●自然とのふれあい

●科学体験・ものづくり

●地域連携、コミュニティづくり

●国際交流・協力

支援金額 1件当たり10～50万円（支援総額800万円）

②「若者×ツナグバ」新規募集！

若者が地域社会のために行う非営利の活動をサポートします。

自ら企画し、自ら行動する。受け身ではなく、殻を破りたいとうずうずしている熱い思いを持った若者が一歩踏み出すために背中を押してあげる支援です。

参加団体が自ら活動するだけでなく、参加5団体＋マツダ財団で何か協働活動を行います。何を行うかは、5団体の協議で決めます。

対象となる活動 若者が地域社会へ貢献する活動なら何でもokです。

対象団体 ●若者自身が企画し、社会貢献を行う団体。（過去に取組み実績がなくても可。1年限りの活動でも可。）

●若者が5人以上の団体で、代表者も若者であること。但し、未成年者の場合、成人が後見人となること。

※若者の定義は、令和3年4月1日時点で満15歳以上30歳未満の人。

支援金額 1件30万円、5団体（支援総額150万円）

※①②共通項目

募集地域 広島県、山口県

支援期間 令和3年4月1日～令和4年3月31日の1年間

募集期限 令和3年1月12日（火）

応募方法 下記マツダ財団ホームページから申請書をダウンロードし、必要事項を記入して電子メールで下記申込先に申請してください。（郵送不可）
※募集要項、応募方法等の詳細は下記ホームページをご覧ください。

オンライン説明会 12月4日（金）、12月16日（水）午後5時～6時半

※事前予約制です。マツダ財団ホームページで確認のうえ、メールにてお申込みください。

申込・問合せ 公益財団法人マツダ財団事務局

〒730-8670 広島県安芸郡府中町新地3-1 マツダ株式会社社内

☎ 082-285-4611

URL <https://mzaidan.mazda.co.jp/>

MAIL mzaidan.sj@mazda.co.jp

（公財）広島市文化財団 令和3年度上期文化活動助成事業

市民の皆さんの自主的な文化活動の促進を図るため、団体または個人の文化活動の成果を発表する事業に要する経費の一部を助成します。

対象団体 ①文化活動の場が主として広島市内にあること②個人、または団体の構成員及び、出演者・出品者の5割以上が広島市内に居住または通勤・通学していること③団体の所在地、または連絡先が広島市内にあること④目的、組織、代表者等団体の運営に必要な事項についての定めがあること⑤国、地方公共団体および企業等が資本金、基本金その他これらに準ずるものを出資した法人でないこと⑥非営利団体であること（講師が受講者を募り受講料・会費を徴収する教室等は助成対象外）

対象となる事業 音楽、美術、演劇、民俗芸能などの文化活動を行っている団体または個人が行う日ごろの活動の成果を発表する事業（出版物の発行は除く）で次に掲げる要件に該当するもの①事業が広島市内で開催され、広く市民に公開されること②非営利の事業であること③政治または宗教活動と関わりのない事業であること

対象事業の実施期間 令和3年4月1

日～令和3年9月30日

助成金額 助成の対象となる経費の2分の1以内で1件の助成額が20万円以内

応募方法 募集要件をご確認のうえ、申請書ほか必要書類を揃えてお申込みください。

※詳細は下記ホームページをご覧ください。

受付期間 12月1日(火)～12月28日(月)午後5時必着

※持参の場合は月～金の午前9時～午後5時まで受付。

申込・問合せ (公財)広島市文化財団事業課

〒730-0812 広島市中区加古町4番17号

☎082-244-0750 ☎082-245-0246

URL <http://www.cf.city.hiroshima.jp/bunka/>

広島市新型コロナウイルス感染症の影響に対する地域福祉活動緊急支援事業

新型コロナウイルス感染症の影響により生活上の困難に直面している地域住民を共助の精神に立って支援する地域福祉活動について、その活動に必要な経費の一部を補助します。

対象となる活動 新型コロナウイルス感染症の影響により生活上の困難に直面している地域住民(広島市内に居住する者に限る。)に対する支援のために実施する地域福祉活動。

(補助対象となる活動の例)

- ひとり親世帯等の子どもや生活困窮者に食事を届ける活動
- 一人暮らしの高齢者等への電話やインターネットを活用した見守り活動
- 障害児の親等を対象とするインターネットを活用した相談やネットワークづくり
- 高齢者や障害者等を対象とする福祉相談窓口の設置
- 学習に不安を抱える子どもを対象とするインターネットを活用した学習支援活動
- 地域の高齢者交流サロンに体温計等の感染防止用品を貸与してその活動を支援する活動

など、さまざまな活動をご検討ください。※補助金の交付決定を行った活動の具体例は下記ホームページで確認できます。

対象となる団体 3人以上で構成される広島市内で地域福祉活動に取り組む団体(NPO法人、社会福祉法人、ボランティア

ア団体、地域活動団体、民間企業等)

活動期間 令和2年4月1日～令和3年3月31日までの全部又は一部の期間に実施する活動

補助対象経費 補助対象事業の実施に要する経費から、補助対象団体の基礎的な運営経費(事務所経費、人件費等)等を除いた経費。

補助率 補助対象経費の10分の9以内

補助限度額 100万円/1団体

申請方法 ①所定の様式(補助金交付申請書、事業計画書、予算書、申請団体の概要書)、②規約・会則等申請団体の運営に関する規程、③申請団体の役員名簿を下記申込まで郵送。

※募集要項、応募方法、所定の様式等は下記ホームページをご覧ください。

募集期限 令和2年12月28日(月)※補助金の交付額の合計が予算額に達した時点で受付を終了します。

申込・問合せ 広島市健康福祉局地域共生社会推進室

〒730-8586 広島市中区国泰寺町一丁目6番34号

☎082-504-2603

URL <https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/korona/159948.html>

※広島市HP(<https://www.city.hiroshima.lg.jp/>)から「地域福祉活動緊急支援事業」で検索してください。

募集

第32回市民文芸作品募集

市民の皆さんの創意あふれる文芸作品を募集します。

入賞・入選作品は、令和3年12月出版予定の市民文芸作品集「文芸ひろしま」第32号に掲載します。

ふるってご応募ください。

募集期間 令和2年12月1日(火)～令和3年3月31日(水)

※当日消印有効(Eメールについては、令和3年4月1日(木)午前0時締切)

応募資格 広島市内に在住または通勤、通学している人、広島市内で文芸活動を行っている人

応募部門

〔一般の部(年齢不問)〕

①短歌②俳句③川柳④詩⑤小説・シナリオ⑥エッセイ・ノンフィクション⑦児童文学〔ジュニアの部(小・中学生)〕

⑧詩⑨俳句

応募規定 応募作品は日本語による自作かつ未発表の作品に限ります。①～③及び⑨…各部門1人2首(句)まで(はがき等の用紙1枚に連記)。

④～⑧…400字詰め原稿用紙A4判(パソコン原稿の場合はページを20字×20行に設定)に、④5枚、⑤50枚、⑥30枚、⑦20枚、⑧3枚以内

応募方法 応募部門、題名(④～⑧のみ)、氏名(ペンネームの場合は本名も)、氏名のふりがな、年齢、郵便番号、住所、連絡先(電話番号、Eメールアドレス)、学校名・学年(⑧～⑨のみ)、広島市外在住者は、通勤・通学・文芸活動先のいずれかの名称と所在地を明記してください。

※④～⑧は作品1部に上記の内容を明記した別紙1部を添付してください。

※応募作品はお返ししません。

※入賞・入選作品(作者名・ペンネームも含む)の出版権は主催者に帰属します。※詳細は下記ホームページをご覧ください。

賞 ①～④〔入賞〕1席/1万円、2席/5千円、3席/3千円〔入選〕佳作/賞金なし

⑤～⑦〔入賞〕1席/5万円、2席/2万5千円、3席/1万5千円

⑧⑨〔入賞〕1席/図書カード3千円分、2席/同2千円分、3席/同千円分〔入選〕佳作/賞品なし

発表 令和3年7月頃

作品送付先及び問合せ

(公財)広島市文化財団文化事業部事業課「市民文芸作品募集」係

〒730-0812 広島市中区加古町4番17号JMSアステールプラザ内

☎082-244-0750 ☎082-245-0246

MAIL bunka@cf.city.hiroshima.jp

※受付時間は月～金(祝日、12/29～1/3を除く)の午前9時から午後5時まで

URL <http://www.cf.city.hiroshima.jp/bunka/>



▲第31号

プラザ主催事業のご案内

セキュリティしてますか? ～身近な防犯対策～

県内の犯罪状況や泥棒の心理を知ることで、防犯対策の大切さを学びます。各種防犯機器の実演もおこないます。

日時 12月15日(火) 午前10時～12時

定員 15人(先着順)

申込期限 12月10日(木)

※定員になり次第締切ります。

場所 合人社ウェンディひと・まちプラザ(まちづくり市民交流プラザ)北棟6階マルチメディアスタジオ

PROMISE 金融経済教育セミナー

シニア世代の皆さま向けに「キャッシュレス」などのお金に関するお話です。キャッシュレス決済は現金を持ち運ばない便利さがある一方、詐欺などの金融被害が報告されています。そのような被害に会わないための知識を身につけてみませんか。

日時 12月8日(火) 午前10時～11時半

定員 20人(先着順)

場所 合人社ウェンディひと・まちプラザ(まちづくり市民交流プラザ)北棟5階研修室AB

楽し人(タノシビト)のためのあそびCafe

毎月第3土曜日に相談員のみなさんに余暇を充実させるお話を聞いたり、余暇についての個別相談や「余暇診断シート」を使ったアドバイスを受けられます。(個別相談は希望者のみ)

日時 12月19日(土)、令和3年1月16日(土)、2月20日(土)、3月20日(土)

いずれも午後2時～3時

※開場は午後1時50分

定員 10人(先着順)

申込開始日 各月1日から受付開始

場所 合人社ウェンディひと・まちプラザ(まちづくり市民交流プラザ)

相談員 余暇開発士、生きがい情報士、介護福祉士、心理相談員など

なかちゃん音楽の輪 新春まちかどコンサート

新春のおよろびを音楽にのせてみなさまにお届けします!

ヴァイオリンとピアノの素敵な演奏をどうぞお楽しみください。

出演者 Riberade(リベラーデ)

日時 令和3年1月24日(日) 午後2時～3時(開場:午後1時半)

定員 40人(先着順)

申込受付期間 12月15日(火)～令和3年1月21日(木)※定員になり次第締切ります。

場所 合人社ウェンディひと・まちプラザ(まちづくり市民交流プラザ)北棟6階スタジオ

各種パソコン講座

Accessデータベース、エクセルで家計簿などの講座を開催します。

申込方法 往復はがき、ファクスまたはメール(m-plaza@cf.city.hiroshima.jp)で講座名・住所・氏名(ふりがな)・電話番号(ファクスでお申込みの方はファクス番号)を記入のうえ、受付期間内に下記申込へお申込みください。

※②～⑤の講座は、託児があります。託児(1歳半以上の未就学児)を希望の場合は子どもの年齢をご記入ください。

定員 各講座20人(申込多数の場合は抽選)

場所 合人社ウェンディひと・まちプラザ(まちづくり市民交流プラザ)北棟6階マルチメディア実習室

① Access データベース入門講座	
日時	令和3年1/22、1/29、2/5、2/12、2/19、2/26 金曜(全6回) 19:00～21:00
内容	「Access」の基本操作・設定やExcel連携、実務で使える活用方法の習得
対象	Accessをこれから始めようと考えているまたは少しでも使用した経験のある方
受講料	6,500円(テキスト代込み)
受付期間	12月1日～令和3年1月12日(必着)
②エクセル実用編～きっと役立つ家計簿～	
日時	令和3年1/10、1/17、1/24、1/31 日曜(全4回) 13:30～15:30
内容	家計簿を実用例として、エクセルの機能を活用した集計表の作成
対象	エクセルの基本操作ができる方
受講料	4,500円(テキスト代込み)
受付期間	11月15日～令和3年1月4日(必着)

③ゆっくり進めるワード講座	
日時	令和3年2/26、3/5、3/12 金曜(全3回) 10:00～12:00
内容	ワードの基本操作・機能をゆっくり丁寧に学習
対象	文字入力ができる方
受講料	3,500円(テキスト代込み)
受付期間	令和3年1月4日～2月16日(必着)
④ゆっくり進めるエクセル講座	
日時	令和3年2/26、3/5、3/12 金曜(全3回) 13:30～15:30
内容	エクセルの基本操作・機能をゆっくり丁寧に学習
対象	文字入力ができる方
受講料	3,500円(テキスト代込み)
受付期間	令和3年1月4日～2月16日(必着)
⑤使ってみようグーグルドライブ	
日時	令和3年3/7、3/14、3/21、3/28 日曜(全4回) 13:30～15:30
内容	アカウントの習得方法、グーグルドライブ上のスプレッドシートなど基本的な使用方法について
対象	文字入力・パソコンの基本操作ができる方
受講料	4,500円(テキスト代込み)
受付期間	令和3年1月15日～2月26日(必着)

パソコンサロン

初めてパソコンに触れる方や、基本的なパソコン操作に自信のない方を対象に、パソコンを無料開放します。会場にはICTボランティアがいますので、わからないことがあれば気軽にどうぞねください。

日時 12月6日、13日、20日／令和3年2月7日、14日、21日、28日
いずれも日曜日、午後1時半～4時半(時間内出入り自由)

申込 不要(無料)

※パソコンの開放台数は20台

※パソコンの持込みはご遠慮ください。

場所 合人社ウェンディひと・まちプラザ(まちづくり市民交流プラザ)北棟6階マルチメディア実習室

「プラザ主催事業のご案内」に関する申込・お問合せは・・・

広島市まちづくり市民交流プラザ

〒730-0036 広島市中区袋町6番36号

(合人社ウェンディひと・まちプラザ)

☎082-545-3911 ☎082-545-3838

プラザ通信

まちかどコンサート「心に響くサクソフォンコンサート」を開催しました

このコンサートは、生涯学習の一環として音楽活動に取り組んでいる団体等の日頃の成果発表の場作り、そして市民の皆さんに気軽に来館いただくきっかけを作ること、プラザの活性化を図ることを目的の1つとして開催しています。また、中区役所主催の「花と緑と音楽」を連携させたイベント「なかちゃん音楽の輪」との共催事業でもあります。例年、南棟1Fロビーで開催（年4回）していますが、今年はコロナウイルス等感染症予防を考慮して、北棟6Fマルチメディアスタジオにて定員を30名に限定しての開催となりました。

出演いただいたのは、「クオレサクソフォンカルテット」の皆さまです。「クオレ」とはイタリア語で「心」を意味します。司会の紹介後、早速演奏に移り、「鉄道メドレー」や「負けなないで」等、心の込もった全11曲を披露いただきました。

全11曲にはそれぞれ選曲理由があり、演奏前に説明をいただきました。例えば、「鉄道メドレー」では現在のコロナ禍で気軽に旅行を楽しむこともできない状況を乗り越え、皆が再び楽しく旅行できる日が来ますようにとの思いが込められていました。

コンサートを鑑賞した来場



▲コンサートの様子

者の皆さんからは、「とても元気をもらえました」「久しぶりの生演奏！本当に感動しました」などの感想をいただきました。

企業等社会貢献活動研究会活動報告 原爆の子の像に折り鶴を捧げました

「企業等社会貢献活動研究会」（以下「社貢研」）は、市民、企業、行政による協働のまちづくりを進めるため、広島市内に本社または支社・支店を置き、社会貢献活動に取り組む企業・団体20社2団体からなる研究会です。



今年、新型コロナウイルスの影響により原爆の子の像の折り鶴ブースに空気が目立っていることを知った会員企業の呼びかけを受け、社貢研でも折り鶴を原爆の子の像へ捧げる取組を行なうことにしました。会員企業・団体に呼びかけて折り鶴を折り、事務局が取りまとめたものは8月と10月に、各企業団体で独自にとりまとめたものは任意の日に、合計約5万羽以上の折り鶴を原爆の子の像に捧げました。会員の中には、他県や海外の支店等に呼びかけられるなどして取組を継続している企業もあります。

また、広島電鉄株式会社のご協力により、今年8月4日～8月31日まで市内を走行したサマーラッピング電車「HIROSHIMA PEACE TRAIN」の車内に、社貢研で作成した折り鶴を飾らせていただきました。

コロナ禍の中で被爆後75年を迎えた今年、市外・国外からの訪問者が減っている今、地元広島の企業・団体からも平和への想いを発信することの大切さを感じながら取組を実施することができました。



▲電車のつり革の間に折り鶴

募集しています！

「らっく『情報の森』」に載せてほしい！という、イベントなどの記事を募集しています。次号は、「令和3年3月下旬発行予定」です。令和3年4月以降の情報をお待ちしています。下記、発行者までお送りください。[令和3年1月末日必着]

合人社ウェンディひと・まちプラザ（広島市まちづくり市民交流プラザ）

- 開館時間
午前9時30分～午後10時
- 休館日
毎月第3月曜日、12月29日～1月3日
- 交通アクセス
市内電車：「袋町」電停から徒歩約3分
バス：「袋町」バス停（広島電鉄・広島バス）から徒歩約3分
アストラムライン：「本通駅」から徒歩約6分

※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。ただし、車いす使用者等にご利用いただく駐車場は3台分用意しています。

※自転車・バイクの方は、地下の公共駐輪場（有料）をご利用ください。

- ホームページ
<http://www.cf.city.hiroshima.jp/m-plaza/>
- ひろしま情報a-ネット
<http://www.a-net.shimin.city.hiroshima.jp/>
- E-mail
m-plaza@cf.city.hiroshima.jp



〒730-0036 広島市中区袋町6-36
TEL: 082 (545) 3911 (代表)
TEL: 082 (545) 3913 (施設予約受付専用)
FAX: 082 (545) 3838

